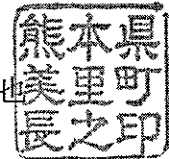


美里建第 553 号

平成20年10月20日

国道交通省道路局長 様

熊本県美里町長 長 嶺 興 也



今後の道路行政についての意見・提案について

平成20年9月19日付け、国道企第37号で依頼のありました、標記の件につきまして別紙のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

熊本県美里町

◎道路は車の為に有るのか

過疎の町に有って、公共交通機関の利用出来る所迄自ら足を運ばねばならない。その為には当然道路は利用します。しかし、歩道のない道路、1.5車線ですよ、確かに通行量は少なくともその道路を利用する高齢者が居るのは間違いないのです。都市間を結ぶ高速、高規格道路も大切ですが、田舎の過疎の道路にも目を配るべきです。道路は、私たちの町に於いては生産・収入の為に、そして次の世代が確実にこの地に残り、この地を守る為にも自動車だけでなく、その地に生きる者すべてが等しく恩恵を受けるものではないでしょうか。

今後の道路行政についての意見・提案

様式②

②－１ 地域の現状と抱える課題

熊本県美里町

○現状

国道２１８号 ４４３号 ４４５号
県道 ４本
町道３８２本（改良率５６．１％）

２１８号を幹線の国道として、４４３、４４５号は２１８号分断して南北に延びている。しかし、４４３号・４４５号共に改良がなされていない。特に、４４５号にいたっては本町のみが未改良である。県道は、各路線まだまだ諸についた改良で何時終わるか見当もつかない。町道は、先ず災害救急車の通れる事を重点に国道２１８号を中心に県道を結ぶ様な道路を考えなければ若者は定着しない。

○課題

国道２１８号は、高規格道（御船・山都間）が開通すると益々管理がおろそかにならないか心配している。

４４３号については１０年では改良が終わると考える、が、歩道のない国道（我が町）にならないか。

４４５号は、将来山が活気づくその時は最重要路線となる。それ迄は、約１０ｋｍの急峻な山間部の手当をしておかねばと考えます。

県道も少しずつ手は加えられていますが、完了までは何十年かかるでしょうか。県道沿いで限界集落が崩壊集落となるでしょう。

町道、国・県道へ出て行く道路として、生活の中で一番大切な道路が、救急車・消防車が走れない状況を知って欲しい。

②ー2 地域の目指すべき将来像

熊本県美里町

本町では、地域住民と行政が力を合わせ「やさしさと対話」をもって、まちづくりに取り組み、小さい町であっても住民一人ひとりのいきいきとした行動により、キラリと光るまちづくりを実践しています。そして、「私たちのまち」と誇れる地域社会を築いていくこととしています。

まちづくりの5つの目標の中の、「快適な生活環境基盤づくり」で、「道路でつながる安心安全な暮らしづくり」として、生活道路や幹線道路等の利便性を向上させる整備を推進することとしています。特に、山間地区の道路整備は遅れており、消防自動車・救急車が通れる道路整備を促進し、平坦部との格差是正に努めています。この格差が是正されることにより、町が均等に発展するものと確信しています。

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

熊本県美里町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
地域活力の向上	道整備交付金事業を利用した 国道218号までの町道取り付け 改良工事	生活道路と幹線道路の利便性が 向上し、安心安全な生活環境づく りと併せ、町全体の格差是正が図 られる。	